

WE'RE FOR CREATORS™

2020年12月期 第2四半期
決算補足説明資料

2020年8月14日

zoom®

株式会社ズーム

(ご注意) 本資料の将来の見通しに関する記述については、当社が現在入手可能な情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいて作成しており、潜在的なリスクや不確実性が内在しております。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

対前年同期比で増収減益

2020年第2四半期累計連結業績

売上高	：	4,101百万円	（前年同期比 +100百万円）
営業利益	：	▲27百万円	（前年同期比 ▲80百万円）
経常利益	：	▲294百万円	（前年同期比 ▲316百万円）

■ 売上高増加要因

- ・ 持分法適用関連会社であったZOOM North America, LLC（以下、ZNA）を、2020年4月1日付で完全子会社化したことにより増加
- ・ 主に、北米、中央ヨーロッパ地域において、巣ごもり消費に適した楽器や関連機器の販売が好調であったことにより増加

■ 営業利益減少要因

- ・ 前年同期比で研究開発費用が97百万円増加（計画通り）

■ 経常利益減少要因

- ・ 持分法適用会社であるZOOM UK Distribution Ltd（以下、ZUK）が倒産法に基づくアドミニストレーションの申請を行ったことに伴い、持分法による投資損失240百万円を営業外費用に計上

(百万円)

	2019.12期 第2Q累計実績	2020.12期 第2Q累計実績	増減額	摘要
売上高	4,001	4,101	100	ZNAを完全子会社化したことにより増加 主に、北米と中央ヨーロッパ地域において、巣ごもり消費に適した楽器や関連機器の販売が好調であったことにより増加
営業利益 (売上高営業利益率)	53 (1.3%)	▲27 (▲0.7%)	▲80	前年同期比で研究開発費用が97百万円増加（計画通り）
経常利益 (売上高経常利益率)	22 (0.6%)	▲294 (▲7.2%)	▲316	持分法適用会社であるZUKが倒産法に基づくアドミニストレーションの申請を行ったことに伴い、持分法による投資損失240百万円を営業外費用に計上
親会社株主に帰属する四半期純利益 (売上高四半期純利益率)	15 (0.4%)	▲53 (▲1.3%)	▲69	ZNAに対して連結子会社化する前に有していた持分を公正価値で評価したことによる段階取得に係る差益178百万円を特別利益に計上
EBITDA	146	▲137	▲283	EBITDA=営業利益+※減価償却費+持分法投資損益
減価償却費	※67	※133	65	※のれん償却額42百万円（前年9百万円、ZNA完全子会社化による増加33百万円）を含む
研究開発費	443	541	97	
為替差損益	▲33	▲7	26	
平均為替レート（円/米ドル）	110.0円	108.2円	▲1.8円	

自宅で使用する楽しみ消費に適した楽器や関連機器の販売が好調

(百万円)

	2019.12期 第2Q累計実績	2020.12期 第2Q累計実績	増減額	売上高の増減要因
ハンディオーディオレコーダー (HAR)	1,797	1,794	▲3	ZNAを4月から連結したものの、ロックダウンによる小売店閉鎖等の影響を受け前年並み
デジタルミキサー／マルチトラックレコーダー (DMX)	258	500	241	ZNAの連結子会社化に加え、前年下期発売のL-8の新製品効果及び主として北米でのポッドキャスト配信目的で需要が増加
マルチエフェクター (MFX)	505	499	▲5	Covid-19拡大の影響により屋外やライブ使用目的の需要が減少
ハンディビデオレコーダー (HVR)	293	340	46	Covid-19拡大の影響によるテレワークの浸透で、Web会議目的等に使用する需要が増加し、Q2n-4K、Q8の販売が好調
プロフェッショナルフィールドレコーダー (PFR)	251	261	10	Covid-19拡大の影響により屋外使用目的の需要は減少したが、ZNAを4月から連結したことが寄与
Mogar取扱いブランド	638	349	▲288	Mogarが星野楽器（株）との販売代理店契約を終了、ロックダウンにより一時的に小売店が営業を停止したことの影響
その他	257	355	98	iPhone用のホームレコーディング製品として、iQ7とiQ6の販売が好調
合計	4,001	4,101	100	

南ヨーロッパ地域のロックダウンの影響大だが、全体的に販売好調

(百万円)

	2019.12期 第2Q累計実績	2020.12期 第2Q累計実績	増減額	売上高の増減要因
北 米	973	1,111	137	2020年4月以降は、ZNAの販売額を集計 巣ごもり消費に適した製品の販売が好調、特にHVRとDMXカテゴリー製品、レコーディング製品のオンライン販売が好調
南ヨーロッパ ※1	1,139	786	▲352	ロックダウンにより一時的に小売店が営業を停止したことの影響
中央ヨーロッパ ※2	538	637	99	ドイツとオランダで巣ごもり消費に適した製品の販売が好調 当期よりイギリスを含む
日 本	375	412	36	巣ごもり消費に適した製品の販売が好調、特にHARカテゴリー製品の販売が好調
中 国	122	126	4	
オーストラリア	71	68	▲2	
スウェーデン	53	54	0	
ロシア	71	47	▲24	ロックダウンにより一時的に楽器店が営業を停止したことの影響
その他	653	855	201	台湾+10、デンマーク+7、スイス+6
合計	4,001	4,101	100	

※1. 南ヨーロッパは、イタリア、フランス、スペイン、ポルトガルを含む地域

※2. 中央ヨーロッパは、ドイツ、イギリス、ベネルクス3国、オーストリア、ポーランド、チェコ、スロバキア、バルト3国等を含む地域

2020年12月期 第2四半期 連結貸借対照表 (要約)



(百万円)

	19.12期末	20.12期 第2Q末	増減額	増減要因
流動資産	6,591	6,661	70	
現預金	2,344	2,686	341	主に、ZNAを4月から連結したことによる増加
売掛金	1,346	1,159	▲187	COVID-19の大規模拡大の影響により、南ヨーロッパ地域の売上高が減少
商品及び製品	2,063	2,188	125	主に、ZNAを完全子会社化したことによる増加
固定資産	1,264	2,752	1,487	
有形固定資産	459	507	47	
無形固定資産	254	1,578	1,324	ZNA連結に伴うのれんの取得+1,325
投資その他の資産	550	666	115	ZNA連結に伴う関係会社株式の減少▲323、ZNA連結に伴う繰延税金資産の増加+296、ZUKへの売掛金と貸付金の回収不能見込分を破産更生債権へ振替+126
資産合計	7,855	9,413	1,558	
流動負債	2,770	3,514	743	
買掛金	936	1,059	122	主に、ZNAを4月から連結したことによる増加
短期借入金	1,249	1,689	439	ZNAの運転資金の貸付のための短期借入金の増加+538
固定負債	209	1,239	1,029	ZNAの持分追加取得のための長期借入金の増加+1,050
負債合計	2,980	4,753	1,773	
資本金	212	212	—	
純資産合計	4,875	4,659	▲215	
負債純資産合計	7,855	9,413	1,558	

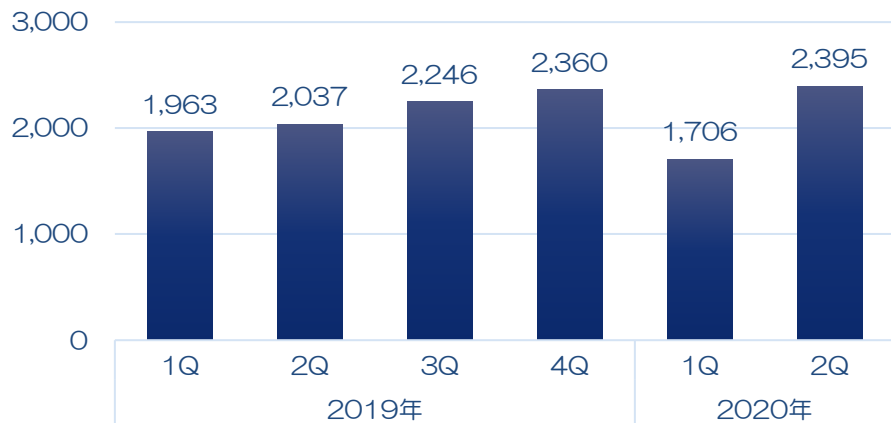
(百万円)

	19.12 第2Q累計実績	20.12期 第2Q累計実績	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲463	670	1,134
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲78	▲1,184	▲1,106
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲296	858	1,154
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲47	▲3	44
現金及び現金同等物の増減額	▲885	340	1,226
現金及び現金同等物の期首残高	2,913	2,312	▲600
現金及び現金同等物の期末残高	2,027	2,653	625

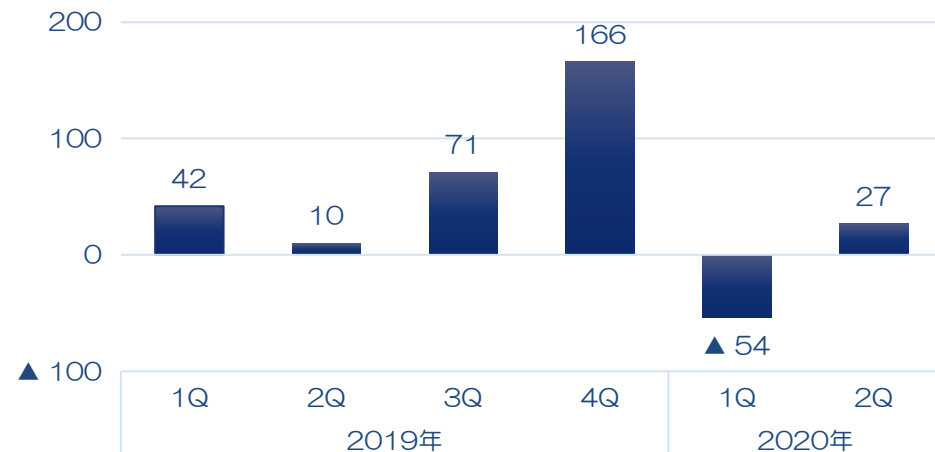
■ 2020年12月期 第2四半期のキャッシュ・フロー (CF) 増減要因 (百万円)

- ・ 営業活動によるCFの主な要因：売上債権減少200／たな卸資産減少277／仕入債務増加122
- ・ 投資活動によるCFの主な要因：連結の範囲の変更を伴う子会社株式取得▲1,072／有形固定資産取得▲100
- ・ 財務活動によるCFの主な要因：非支配株主への配当金支払▲618／長期借入収入1,200／短期借入金増加460

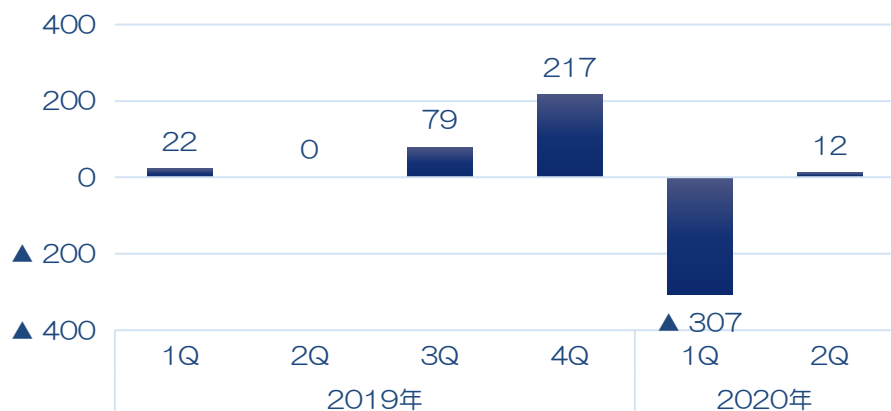
売上高 (百万円)



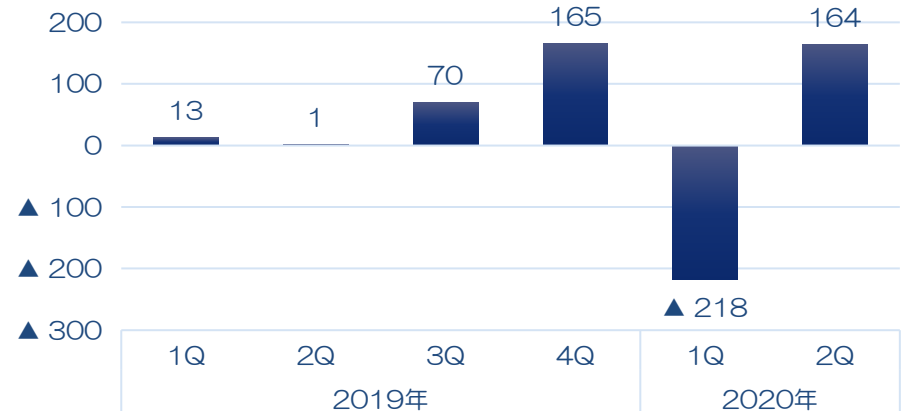
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)



売上及び利益は下半期に多くなる傾向

増収及び最終増益を予想

(百万円)

	19.12期 実績	20.12期				
		予想	増減額	増減率	2Q実績	達成率
売上高	8,608	9,886	+1,278	+14.8%	4,101	41%
営業利益	291	573	+282	+97.0%	▲27	—
経常利益	318	262	▲56	▲17.7%	▲294	—
親会社株主に帰属する当期純利益	250	366	+115	+46.0%	▲53	—
EBITDA	554	695	+141	+25.5%	▲137	—

一株当たり当期純利益	110.03円	162.92円	52.89円	+48.1%
一株配当	34円	40円	+6円	+17.6%
配当性向	30.9%	24.6%	—	—
為替レート (円/米ドル)	109.0円	107.0円	—	—

※当社の売上及び利益は年末商戦に合わせて下期に増加する傾向があり、上記の連結業績予想数値は2020年7月16日発表から変更ありません。

為替感応度（為替相場の変動が年間利益に与える影響）：1円の円高（円安）で営業利益が約22百万円減少（増加）

2020年12月期 連結カテゴリー別売上予想



(百万円)

	19.12期 実績	20.12期				
		予想	増減額	増減率	2Q実績	達成率
ハンディオーディオレコーダー (HAR)	4,052	4,371	+318	+7.9%	1,794	41%
デジタルミキサー／マルチトラックレコーダー (DMX)	654	1,428	+774	+118.4%	500	35%
マルチエフェクター (MFX)	1,048	1,266	+218	+20.8%	499	39%
ハンディビデオレコーダー (HVR)	472	746	+273	+57.8%	340	46%
プロフェッショナルフィールドレコーダー (PFR)	588	598	+9	+1.6%	261	44%
Mogar取扱いブランド	1,294	661	▲632	▲48.9%	349	53%
その他	497	813	+316	+63.7%	355	44%
合計	8,608	9,886	+1,278	+14.8%	4,101	41%